

令和7年度 園関係者評価委員会 資料

令和8年3月25日 午前10:00～

於：幼保連携型認定こども園 沼館保育園

令和7年度 園関係者評価委員会 名簿

NO.	役職等	氏名	出欠
1	評議員	大嶋秀夫	○
2	評議員	佐藤憲雄	○
3	評議員	宮川秀雄	○
4	評議員	塩田田鶴子	×
5	評議員	橋本知加子	○
6	評議員	土田充	○
7	評議員	佐藤恵子	×
8	親の会会長	佐々木るり子	○
9	園長	高橋大成	○
10	副園長	高橋八重子	○
11	主幹保育教諭	高橋和佳子	○
12	主幹保育教諭補	菊池則子	×

令和7年度 園関係者評価委員会 次第

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 園内視察 | 10:00～11:00 |
| 2. 評価についての説明 | 11:00～11:30 |
| 3. 意見交換 | 11:30～12:00 |
| 4. 終了 | |

※「記入票」にご記入の上、4月上旬まで園にお届けください。

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名 大嶋 秀夫

スキー保育、畑の野菜を育てる等々
自然と親しむ保育は沼館保育園
の特長であり、伸び伸びと園児達
が育っている様に見えるので、
これから市内で選ばれる
沼館保育園になって下さい。
期待しています。

総合評価 A

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名 佐藤 憲雄

園外での活動の様子を見ましたがい、
子どもたちと先生方が信頼感で結び合っ
ていて感じられました。子どもたちの笑顔、
先生方の温かい眼差しが印象的でした。

また、保護者のポイントも大変良い
評価をありがとうございました。

今後の発展を大いに期待して
あります。

総合評価 B

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名 評議員 高川 秀雄

保護者における各項目の評価が向上しており、そして総合評価も好意的となっている点で、良好な園運営が出来ていると評価できます。

今後については、Instagram等のツールを活用してもと保護者の方々や、地域住民・市民にも広く園発信していきもらいたいと思います。

総合評価 A

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名 湯田 田鶴子

この頃 会議に参加できなかった年が続いて
おり 申し訳ありません。

資料を読ませていただきました。

満足度調査の結果を受けて 園長先生より
しめられた お返事をいただくことで 保護者の
元も安心できることと思います。

8年度 新しい事業が始まるとのこと。

これからも園全体(全員)で協力し合い がんばる
させていただきます と思っております。

総合評価

A

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

幼保連携型認定こども園 沼館保育園

令和8年3月

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名 橋本 知加子

快晴のなか園庭で子供たち全員が元気いっぱいに遊んでいる姿が大変印象的で感激いたしました。保育士の先生方を中心に、安全に配慮された環境の中、のびのびと活動している様子から日頃の保育の充実ぶりが伺えました。

各クラスの視察を通して、年齢ごとの活動内容が工夫されており、それぞれの成長に合わせた活動が行われている様子が理解できました。

少子化や時代の変化のなかご苦勞も多いことと思います。

これからも園、保護者、地域の方々と力を合わせ子供たちのためにより良い環境を築いていただければと願っております。

総合評価 A

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名 土田 充

○保育目標について

「生きる力」の育成を目指し、3つの柱でしっかりと保育目標が位置づけられています。元気で、素直で、がんばる子どもであってほしいという目標は、保護者のもとより、職員や地域の皆さんの願いでもあり、「生きる力」の素地となるものだと思います。

まずは健康な身体と自他へ思いを寄せる素直な心、そして、躓いてもへこたれない強い気持ち。そんな「生きる力」の基礎を身につけた子どもたちを育ててもらいたいと思います。保育目標具現のための重点目標もしっかり立てられているようで、保護者評価回でもその理解がなされていることがうかがえます。 評価 A

※せっかく設けた具体の重点目標ですから、要覧のどこか(保育理念・目標・方針の下あたりとか)に「今年度の重点」として記載してはどうでしょうか？

○教育・保育の内容について

外には小さな丘のある広場と砂場、たくさんの遊具があり、子どもたちは元気に楽しそうに活動していました。(砂かましや泥団子づくりは人気のようですね)子どもたちの自由な学習を安全に配慮しながら複数人でサポートする職員体制がすばらしいと思いました。

また園内を見るとナンバリングされた階段やあいうえお表の掲示など、生活の中で学びが進められるさりげない学習環境が整えられていました。

教室に残された土かましのあとや組み立て途中のブロックなどからは、時間を切って集団で動くのではない、流れる保育の様子があがりました。あれをやってみたりこれをやってみたりと、園児の興味関心は様々です。小学校に入れば、集団で動くことや時間の区切りや切り替えを意識することも大切になりますが、今は個の発達や興味関心の違いに配慮し、流れる保育でのびのびと生活させてほしいと思います。

また、ポートフォリオの蓄積や町探検マップ等の学習成果の掲示など、自分たちの頑張りを振り返ることができる環境も大変良いと思いました。

保護者評価回で、園児の発達と保育について保護者の満足度が高い結果から、園の教育・保育が理解され支持されていることが伺えます。 評価 A

○行事等について 特色ある教育・保育について

ははは祭りや木戸五郎兵衛村雪祭り等、地域とふれあえる行事、わらび採り、サマーキャンプ、さつまいも掘り等、自然とふれあえる行事、さらには食育につながる取り組みも有り、一年を通して充実した特色のある行事が計画されています。

※町の芸文祭にも参加してましたっけ？ もししていなければ、作品の展示や発表など、園の宣伝の場にもなるかも・・・ 評価 A

○安全・衛生について

事故防止委員会を年4回開催し、園児の安全確保に努めています。事故のきっかけや要因は、生活のいたる所に思いがけない形で潜んでいます。日頃からの気づきが事故防止につながりますので、これからも職員や保護者の声を大切にしていきましょう。

※今後、蛍光灯の製造中止を受けてLEDライトへの切り替えが問題になると思われます。予算を含めて対策が必要ですね。

※2階からの避難滑り台の扱いも難しいですね。練習していないでけがでもされたら・・・ 評価 A

○子育て支援・研修について

日々多忙な事と思いますが、職員のスキルアップは非常に大切なことです。また子どもたちの成長を長いスパンで考えることも大切です。必要に応じて市教委の担当者を活用するとともに、かけはしカリキュラムをもとにして小中の相互理解を深め、連携の充実を図ってほしいと思います。 評価 B

総合評価 A

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名

波藤 恵子

保護者満足度調査において、多くの園方針を良く理解し、保育に対する信頼度の高さが表れている結果で、喜ばしい状態だと思います。

総合評価

A

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

令和7年度 園関係者評価 記入票

評価者氏名 佐々木 りり子

園での活動内容や、保護者からの意見等に対しての迅速な対応が... とてもよいと思います。(A)
建物の老朽化など子供が日常生活を送るにあたり
の部分で、危険な所があれば、早めに対応の方が
良いと思いました。
地域に愛される選ばれたこども園としてこれからも
頑張って頂きたいと思います。

総合評価 B

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

ご記入ありがとうございました。

令和7年度 幼保連携型認定こども園 沼館保育園 保護者満足度調査

* 回答数…約74% (回答世帯数36世帯/全世帯数49世帯 令和8年2月1日現在)

* 園児の年齢 …0歳児 (令和6年4月2日以降生まれ)

1歳児 (令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれ)

2歳児 (令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ)

3歳児 (令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ)

4歳児 (令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ)

5歳児 (平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれ)

A 幼保連携型認定こども園の基本方針について

1. 重要事項説明書において、こども園の使命や役割 (保育の内容、保育目標など) について説明がありましたか？

- 十分な説明があった…61%
- ある程度説明があった…36%
- あまり説明がなかった…3%
- まったく説明がなかった…0%

2. 入園当初に受けた説明に沿った内容で、日常の保育が行われていると思いますか？

- 十分に行われていると思う…72%
- ある程度行われていると思う…28%
- 行われていると思えない…0%

3. 管理者 (園長、理事長等) がしっかりと職員をまとめ、率先して運営にあたっていると思いますか？

- 運営していると思う…78%
- ある程度運営していると思う…17%
- 運営していると思えない…3%
- 無回答…3%

B 園児の発達と保育について

4. 幼保連携型認定こども園は、園児の発達に合わせた教育・保育をしていると思いますか？

- 十分にしていると思う…72%

- ある程度していると思う…28%
- していると思えない…0%

5. 園児の成長（食事・トイレ・衣類の脱ぎ着など）に合わせて保護者と幼保連携型認定こども園が互いに協力しながら子育てに取り組んでいると思いますか？

- 十分に協力して取り組んでいると思う…81%
- ある程度協力して取り組んでいると思う…19%
- 協力して取り組んでいると思えない…0%

6. あなたはあなたの子どもの成長について満足していますか？

- 十分に満足している…83%
- ある程度満足している…17%
- あまり満足していない…0%

C 園児の健康・安全・衛生面について

7. 園児の健康状態についてどの職員も同じように把握し、適切に接してくれていますか？

- 適切に接してくれている…72%
- ある程度適切に接してくれている…28%
- 適切に接してくれない…0%

8. 身体計測や内科・歯科検診の結果について、その都度分かりやすく伝えられていますか？

- 十分に伝えている…64%
- ある程度伝えている…36%
- 伝えられていない…0%

9. 園内で感染症が発症した場合、幼保連携型認定こども園からその状況や対応について連絡や説明を受けたことはありますか？

- 十分に説明を受けた…61%
- ある程度説明を受けた…39%
- 説明を受けていない…0%

10. 園児の事故や怪我の防止について幼保連携型認定こども園から説明を受けたことはありますか？

- 十分に説明を受けた…50%
- ある程度説明を受けた…44%
- 説明を受けていない…6%

1 1. 教育・保育中に地震や火災などの災害が起きた時の対応（避難方法や連絡方法）について、幼保連携型認定こども園から入園時の面談などで説明を受けたことはありますか？

- 十分に受けた…64%
- ある程度受けた…33%
- 説明を受けていない…0%
- 無回答…3%

1 2. 不審者対策について、幼保連携型認定こども園から園だより等で具体的な対応策の説明を受けたことがありますか？

- 十分に受けた…53%
- ある程度受けた…39パーセント
- 説明を受けていない…3%
- 無回答…6%

1 3. 虐待の防止に向けた取り組みについて、幼保連携型認定こども園から説明を受けたことはありますか？

- 十分に受けた…53%
- ある程度受けた…31%
- 説明を受けていない…17%

1 4. 子どもや家庭の事について相談した内容が、他人に漏れていたという経験はありますか？

- ない…94%
- たまにある…3%
- しょっちゅうある…0%
- 無回答…3%

D 食育について

1 5. 献立の展示、レシピの提示やInstagramなど、幼保連携型認定こども園の給食について詳しく知る機会がありますか？

- 十分にある…75%
- ある程度ある…25%
- 知る機会がない…0%

1 6. メニューは「盛り付けがおいしそう」「栄養のバランスが良い」など、食事を楽しむ工夫がされていると思いますか？

- 良く工夫していると思う…72%

- ある程度工夫していると思う…28パーセント
- 工夫していると思えない…0%

17. その日の子どもの体調に合わせ、食事の量や調理方法などに配慮がされていると思いますか？

- 良く配慮されていると思う…58%
- ある程度配慮されていると思う…39%
- あまり配慮されていない…3%

18. 食物アレルギーを持つ園児に対して適切な配慮がされていると思いますか？

- 十分に適切な配慮がされていると思う…72%
- ある程度配慮されていると思う…25%
- あまり配慮されていない…3%

19. 子どもの会話などで、幼保連携型認定こども園での食事を楽しんでいると感じることがありますか？

- 良く感じる…75%
- たまに感じる…25%
- あまり感じない…0%

E 教育・保育の環境について

20. やってみたい、わくわくするなど園児の興味、関心に応じた環境になっていると思いますか？

- 興味・関心に応じた環境になっていると思う…89%
- ある程度興味・関心に応じた環境になっていると思う…11%
- 興味・関心に応じた環境になっていると思えない…0%

21. 遊びが園児の学びにつながっていると感じますか？

- 学びにつながっていると感じる…89%
- まあまあ学びにつながっていると感じる…11%
- 学びにつながっていると感じない…0%

22. 地域の人々や小学校と交流ができるような行事や活動が積極的に行われていると思いますか？

- 十分に行われていると思う…70%
- ある程度行われていると思う…22%
- 行われていると思えない…8%

23. 園児が身近な自然と関われるように配慮されていると思いますか？

- 十分に配慮していると思う… 86%
- ある程度配慮していると思う… 11%
- 配慮していると思えない… 3%

F 子育て支援について

24. 日頃の情報交換に加え、個別面談などで相談することはありますか？

- よく相談する… 36%
- たまに相談する… 64%
- あまり相談しない… 0%

25. 個別面談や年2回行われている個人面談で、園児の発達や子育ての方法などについて、担任保育教諭と共通理解が得られていると思いますか？

- 十分に得られていると思う… 83%
- ある程度得られていると思う… 14%
- 得られていると思わない… 3%

26. やむをえない事情で送迎が遅れる場合、その都度柔軟に対応してくれていると思いますか？

- 十分に対応していると思う… 83%
- まあまあ対応していると思う… 17%
- 対応していると思わない… 0%

G 幼保連携型認定こども園とのコミュニケーション

27. 幼保連携型認定こども園とのコミュニケーションはとれていると思いますか？

- とれていると思う… 67%
- ある程度とれていると思う… 33%
- とれていると思わない… 0%

28. 園だよりやクラスだより、ドキュメンテーションは、園児の心の育ちや学びが分かりやすく伝わってくる内容ですか？

- 十分に伝わってくる内容である… 86%
- ある程度伝わってくる内容である… 14%
- あまり伝わってこない… 0%

29. 「学びのあしあと」で園での園児の学びや友だちとの関わりの様子がわかるようになりましたか？

- 十分に伝わってくる内容である… 83%
- ある程度伝わってくる内容である… 17%
- あまり伝わってこない… 0%

30. 保護者の苦情や意見に対する幼保連携型認定こども園の説明や対応は、適切なものと思いますか？

- 適切であると思う… 56%
- ある程度適切であると思う… 36%
- 適切とは思えない… 3%
- 無回答… 6%

31. 保育参観、一日保育体験等や行事など、保護者が幼保連携型認定こども園の教育・保育活動に参加できる機会が積極的に設けられていると思いますか？

- 設けられていると思う… 83%
- ある程度設けられていると思う… 17%
- 設けられていると思えない… 0%

H 幼保連携型認定こども園の職員について

32. 職員の身だしなみや態度、言葉使いは好ましいと思いますか？

- 好ましいと思う… 64%
- ある程度好ましいと思う… 33%
- 好ましいと思わない… 3%

33. 職員による園児への言葉がけや関わりは適切だと思いますか？

- 適切だと思う… 72%
- ある程度適切だと思う… 22%
- 適切だと思わない… 6%

34. 職員は、子育ての専門家として頼りになると思いますか？

- 頼りになると思う… 78%
- ある程度頼りになる… 22%
- 頼りになると思わない… 0%

I 総合評価

35. 保護者の立場から、幼保連携型認定こども園の良いところをお答えください。(複数回答可)

- 職員の能力、人柄…67%
- 施設などの教育・保育環境…44%
- 保育の内容（日常の保育、行事など）…81%
- 様々なサービス（延長保育、情報提供、アレルギー対応など）…39%

36. 職員についての総合評価をお願いします。

- 十分に満足している…75%
- ある程度満足している…25%
- あまり満足していない…0%

37. 幼保連携型認定こども園についての総合評価をお願いします。

- 十分に満足している…67%
- ある程度満足している…33%
- あまり満足していない…0%

自由記述欄…その他お気づきの点、意見・要望等がありましたらご記入ください。

（親の会役員会や第三者委員との協議により、意見・要望等がある保護者には氏名を記入して頂くこととなりました。ご協力の程宜しくお願い致します。）

5歳児保護者より

・行事の日程をもう少し早くお知らせしていただくと助かります。

・毎年、2月に行われている総会・お楽しみ会の際に、来年度の役員選出を行うと思うのですが、その役員を選ぶのもう少し前もってとか決められないものでしょうか？（※略）当日に役員決め、更に役職決めと急な展開に心構えができてなかったという所が正直ありました。「じゃあどうやって？」となるとまだ考えついてはいないのですが…。何かいい案はないものかと思えます…。先日の役員会の時に言えればよかったのですが、今頃思ってしまった。すみません。役員の楽しさ等伝えたら“やってみたい！”と思う親の方が意外というのではないのでしょうか…。

4歳児保護者より

・先生たちが、明るく丁寧な対応をしてくれるため、安心してコミュニケーションをとって保育をしてもらっている。感謝します。（※〇〇〇・〇〇〇担当の先生がとても優しく説明が詳しく嬉しい）どろんこ遊びや自然の中で遊ぶ、自由な時間が多く、いいなと思っています。・園庭で虫めがね？を出しっぱなしで自由に使えるようにしてあって、たんぽぽ？小さい子が太陽を見ているシーンがあったのでちょっと危ないなと思ったことがありました。出しっぱなしではなく、使う時に先生から貸し出しにして、太陽は見ないよと約束して使う方式が安全かなと感じました。・年長さんのお泊りキャンプの時に、年長さんの保護者向けで、「安全に過ごせています」のような一斉メールを頂けると大変嬉しいです。来年度のクマの出没状況によっては心配してしまうため、どう対応するか詳しく園長先生から聞きたいです。

・学びの足あとは毎月でなくても（3か月に1回など）よい・連絡なびのアプリがあんまり活用されていないと感じる ⇒感染症については1回配信されたきりでその後のお知らせがないなど・親の会総会での会計報告（金額読み上げ）は不要と感じる（個人的に資料見れば理解できる）

2歳児保護者より

・水着等購入して準備しなければいけない物がある際にはもっと早く連絡して欲しい。・園児服代を朝の先生に渡したのにも関わらず、担任の先生に渡っておらず電話がかかってきた。先生方での連携や確認、金銭の取り扱い方法等、対策を取るべきだと思う。

（※・・・個人が特定できる表現は省略しています）

令和7年度 満足度調査の結果を受けて

幼保連携型認定こども園
沼館保育園長 高橋大成

今年も、お忙しいなか保護者満足度調査にご協力いただきまして誠に有難うございました。回答率は全体で74%ということで、もう少し回答いただけると良かったのですが、来年以降の課題としたいと思います。

回答結果において、総合評価では昨年引き続き「十分に満足している」と「ある程度満足している」を合わせると100%となり、おおむね保護者の皆様に園の運営にご理解を頂いているものと受け止めます。今年度から取り組んだ、給食メニューのInstagramへの投稿は、多くの保護者に見て頂いているようですが、もう少し「いいね」の反応があると嬉しく思います。昨年からはじめた『学びの足あと』について、その内容が「十分に伝わってくる」が83%と、昨年より高い評価を頂きました。クラスだよりやドキュメンテーションとともに、子ども達の学びの姿を伝えていく努力を今後も続けてまいりたいと思います。

毎年のことですが今年も、「虐待の防止」についての説明がされていないと受け止めている保護者が一定数いらっしゃいます。園では園則と重要事項説明書において職員による虐待および不適切な保育はしない旨を保護者に伝えていきます。また、家庭における虐待を見聞きした際には、私に児童福祉施設の長として関係機関への通告義務があり、近年においても数件の通告や相談を行っております。個別事案については申し上げられませんが、この項目についての伝え方の検討を進めてまいりたいと思います。

自由記述において、園で重要視している外遊びや自然体験活動の確保について、クマの出没に不安を感じる保護者がいらっしゃいます。現在行っている対策を含めて園の方針について機会を得て説明していきたいと思います。

また、職員間の連絡ミスで不快な思いをされた方がいらっしゃいます。対策について職員で話し合いましたので、今後はこのようなミスが無いように気を引き締めてまいります。

就学前の子ども達の大切な時期を過ごす園として、保護者の皆様とともに、今後も願いをもって子ども達を育てていきたいと思っております。

今年度の保護者の皆様のご協力とご理解に感謝申し上げます。有難うございました。

職員による自己評価から（成果）

	令和7年度を振り返り評価できるところ
個人の評価	<p>1. 保育についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「こんな風に育ってほしい」と願いをもって保育にあたることが出来た。 ○子どもの主体性を尊重して見守り、子どもを肯定的に見るようにした。 ○『学びの足あと』の作成では子どもの今を把握し、どんなことを学んでほしいかをイメージ出来た。 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の「自分で」という気持ちを大切にしながら関わるようにした。 ・子ども一人ひとりの気持ちを受け止め、安心して過ごせるように努めた。 ・遊びを一緒に楽しんだり、子ども達と楽しさや不思議さを共有できるようにした。 ・見通しをもって案を出していくことで、その時々を柔軟に対応していくことが出来た。 ・障害を持つ子どもと気持ちがつながる瞬間があり、意欲がわいた。 ・研修を通して、多様な保育観や新たな視点を得ることが出来た。 <p>2. その他（保護者や職員間など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○壁に当たっても乗り越えていける力をつけたい、との思いを保護者と共有できた。 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者に説明する際、写真を見せるなどして分かりやすくした。 ○先輩の、子どものアイデアを価値づけする子どもとの関り方から学ぶことが多かった。 <ul style="list-style-type: none"> ・給食で新しいメニューにも挑戦した。
クラス運営の評価	<p>1. 保育についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かして遊ぶことが好きなので、ボール遊びやサーキット遊びをたくさん取り入れた。 ・週初めは情緒の乱れが見られやすく、丁寧に子どもの様子を見ることに務めた。 ○スモールステップを意識した短期の指導計画を明確に出来た。 ○子ども達の意見を取り入れた活動を行い、遊びを選択できるよう心掛けた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ルールのある遊び、協力し合う遊びで友達との関係が深まった。 ・子ども達が「保育園に行きたい。楽しみ！」と思えるように環境を整えた。 ○戸外で過ごす時間をつくることで、生活リズムを作っていた。 <ul style="list-style-type: none"> ・野菜が嫌いな子が多いので、絵本で興味を引き出すようにした。 <p>2. その他（保護者や職員間など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任間の共通理解から、様々な体験ができるよう計画を立てるよう意識した。 ○活動ごとに何を意図してやるのかを話し合っ取り組むようにした。 <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー食材について、声出しチェックを行った。 ・身近面の自立は一人ひとりに応じて、家庭も連携してもらうよう働きかけた。
園全体の評価	<p>1. 保育についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ○戸外遊びが充実していて、自然への興味が深まった。 ○主体性を育む保育が定着している。 <ul style="list-style-type: none"> ・戸外遊びで季節を感じながら健康的に育っている。 ○クマ対策をしながら、安全に遊ぶことが出来た。 <ul style="list-style-type: none"> ・畑で収穫した野菜をすぐに給食で提供できた。 ・安全面への配慮、事故防止の意識が高まっている。 <p>2. その他（保護者や職員間など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内研修や行事の評価反省では、他の先生の様々な視点から学ぶことができた。 ○職員全体で子ども達を理解していこうと話し合う場があり、良い環境である。 <ul style="list-style-type: none"> ・雄物川クリニックの健康支援事業により、体の痛みがやわらぎ一年間無事に仕事が出来た。 ・リーダーミーティングで、クラス運営について気軽に相談できた。 ○入園前の説明を丁寧に行うことで、園の保育への理解が深まっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・『学びの足あと』、ドキュメンテーションなどで学びの姿を保護者に伝えている。

職員による自己評価から（課題）

	令和7年度の課題と感じたところ
個人の評価	<p>1. 保育についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ言葉で伝えられない気持ちを汲み取ることが難しい場面があった。 ▲玩具等を取り入れても、成長に合わせて変化させていく必要があった。 ▲余裕が無かったり、受け身になってしまった。 ・自分の経験不足やスキルの無さを感じた。 ▲確認不足、準備不足など、小さなミスが多かった。 <p>2. その他（保護者や職員間など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に振り返り、確認不足が起こらないよう十分に注意したい。 ▲うっかりミスや物忘れがあり、保護者に不快な思いをさせた。 ・保護者の悩みに気づくのが遅れてしまった。 ・保護者からの質問に答えられない場面があった。 ・調理員として、げんキッズ畑の活動に活動できなかった ▲他の先生に確認することなく、保護者に電話をかけてしまった。 ・主幹として職員間の信頼関係と、相談しやすい雰囲気づくりを心掛けたい。
クラス運営の評価	<p>1. 保育についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲玩具等を取り入れても、成長に合わせて変化させていく必要があった。 ▲子どもの興味、発達の姿、安全面など様々な要素を補償する難しさを感じた。 ・少ない人数だからできたこともあったが、出来ないこともあった。 <p>2. その他（保護者や職員間など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲支援が必要な子どもへの対応を優先させ、他の子への配慮が足りない場面があった。 ・ひっかきのケガが続き、保護者に不安を与えてしまった。
園全体の評価	<p>1. 保育についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲今までこうだった、ではなく自分のやりたい保育の形にしていく保育者の主体性が必要。 ▲書類づくりのノンコンタクトタイムが職員が平等に取れるとよい。 ・給食の写真をインスタグラムに載せる際にミスがあった。 ・子育て支援では、他のセンター等との交流を増やせるとよい。 <p>2. その他（保護者や職員間など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲病後の再登園について、もう少し保護者に説明が必要である。 ・アレルギーや嘔吐処理の研修は、もっと早い時期にすべきだった。 ・若い先生たちがリーダーになり、園を引っ張ってほしい。 ▲職員のメンタル面で心配を感じた。

令和7年度 園全体の自己点検・自己評価

幼保連携型認定こども園 沼館保育園

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

項目	内 容	評 価	意見・改善策
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	B	・園の方針や願いに加え、園児の実態を考慮して重点目標を定めている。
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	A	・自然豊かな地域の環境を十分に生かしている。
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A	・五感を育てる保育が、現代社会や家庭の課題に応じている。
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	・前年の反省をふまえて、全体計画を見直している。
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	・全職員の意見をもとに重点目標を設定し共通理解している。
教育・保育の内容について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	B	・実態をもとに各年齢ごとの指導計画が立てられている。
	(2) 教育・保育要領に基づく指導・支援を適切に行っているか。	B	・指導・支援の実態は教育・保育要領に基づいて行われている。
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	B	・評価反省による環境の再構成が概ね行われている。
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	A	・子どもの遊びに必要な素材や用具を常に用意している。
	(5) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	B	・3歳未満の「流れる日課」が概ね良好である。
	(6) 評価結果を基に保育の改善に努めているか。	B	・計画のねらいについて反省し、翌月の月間計画に生かしている。
行事等について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	A	・親の会の協力が得られており、多くの行事ができている。
	(2) 行事のねらいを実施に生かしているか。	B	・行事のねらいを設定し、実施している。
	(3) 評価・改善の体制をとっているか。	B	・必ず評価反省をし、次回以降に生かしている。
	(4) 保護者の意見を取り入れているか。	B	・親の会役員会で意見を聞き、行事に取り入れている。

◎全体計画に対する自己評価

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

項目	内 容	評 価	意見・改善策
特色ある教育・保育について	(1) 園の特色を生かした教育・保育をしているか。	A	・自然との関わり、主体性を育てるなど、園の特色を生かした内容になっている。
	(2) 子どもの心と体の健康を支援しているか。	A	・看護師を配置し病児保育と、子どもの健康管理を行っている。
	(3) 「食を営む力」の基礎を培う食育の計画・実施になっているか。	A	・畑で野菜を育て、収穫、クッキングなど多様に取り組んでいる。
	(4) 小学校との接続を意識した教育・保育の内容になっているか。	A	・小学校と連携してカリキュラムを作成している。
安全・衛生について	(1) 事故防止・事故対応は適切に出来ているか。	B	・事故防止委員会を組織し、事故や怪我の分析を行っている。
	(2) 災害への対応について、備えは出来ているか。	B	・大地震に備えて防災トイレを購入し、研修を行った。
	(3) 施設内・外の環境は、衛生的に管理されていたか。	C	・感染症によるクラス閉鎖があった。さらに対策を検討していく。
子育て支援・研修について	(1) 保護者・地域の子育て家庭への支援は適切に行っているか。	C	・一日保育体験や面談など保護者への支援を行った。子育て支援ルームへの来訪者が少なかった。
	(2) 職員の研修は適切に行っているか。	A	・市、県の要請訪問や園内研修は充実していた。
目標達成について	(1) 自己評価を適切に行っているか。	B	・職員による自己評価をもとに園全体の評価を取りまとめている。年度内の取りまとめを目指す。
	(2) 重点目標は達成できたか。	B	・各年齢において子どもの主体性と五感を育む教育・保育の実践がおおむね出来ていた。

総合評価……

評価者：園長 高橋大成 副園長 高橋八重子
主幹保育教諭 高橋和佳子 主幹保育教諭補 菊池則子